

武士道は、桜花と同じように、
日本の国土に咲く固有の華である。

武士道と聞くと、現代人とはほど遠い、昔の考え方だと思える人も多いかもしれませんが。しかし、昔も今も桜が日本の象徴であるように、武士の精神も、同じ日本人である私たちの心の中に脈々と受け継がれているのです。

常に死と向き合わなければならぬ武士たちが、何を考え、どのように生きていた

のか。それは私たちの道徳観や倫理観の原点ともいえるもの。

忙しい毎日で、自分を見失いそうになったときこそ、武士道の中に生き方のヒントを見つけられるはずです。

